



第49回日本美容外科学会総会・第157回学術集会

THE 49TH ANNUAL MEETING OF JAPAN SOCIETY OF AESTHETIC PLASTIC SURGERY (JSAPS)
AND THE 157TH SCIENTIFIC MEETING



非侵襲的エネルギー治療の新展開

—多層アプローチと熱設計によるリジュビネーション&コントアリング—

—
座長・
演者
—



伊藤 史子 先生

あやこいとうクリニック 院長

CHAIRPERSON
SPEAKER

患者満足度を高める多層エネルギー治療の実践と展望

—
演者
—



荒尾 直樹 先生

あらおクリニック 青葉台皮膚科・形成外科 院長

SPEAKER

熱をデザインする—

2.45GHz Focused Microwaveによる
Face & Body Contouring

— イブニングセミナー 1 —

2026.11.4 (水) 17:30-18:30

第3会場

(琉球ホテル&リゾート 名城ビーチ 北棟3階 OCEAN)

*本講演には薬事未承認の内容を含みます。

共 催

第49回日本美容外科学会総会・第157回学術集会
Hironic Japan 株式会社

 HIRONIC



第49回日本美容外科学会総会・第157回学術集会

THE 49TH ANNUAL MEETING OF JAPAN SOCIETY OF AESTHETIC PLASTIC SURGERY (JSAPS)
AND THE 157TH SCIENTIFIC MEETING



イブニングセミナー1

非侵襲的エネルギー治療の新展開

—多層アプローチと熱設計によるリジュビネーション&コントアリング—

伊藤 史子 先生 あやこいとうクリニック 院長

「患者満足度を高める多層エネルギー治療の実践と展望」

近年、美容医療においては、リフトアップのみならず、肌質改善や自然な若返りを同時に実現する治療へのニーズが高まっている。そのため、単一の組織層に作用する治療ではなく、複数の組織層へ包括的にアプローチする治療戦略が注目されている。高密度焦点式超音波（HIFU）は深部支持組織へ、高周波（RF）は真皮へ作用することから、それぞれ異なる生体反応を誘導する。これらを組み合わせることで、リフトアップ効果と皮膚の引き締め、さらには肌質改善を同時に目指すことが可能となり、患者満足度の向上や適応拡大につながる事が期待される。本講演では、多層エネルギー治療の理論的背景を整理するとともに、症例を通じて適応、照射設計、安全性について解説する。また、患者満足度を高めるための診療フローや治療提案の考え方についても紹介し、今後のフェイシャルリジュビネーションにおける臨床応用について考察する。

2000年 日本医科大学高度救命救急センター、都立荏原病院整形外科勤務。
その後、昭和大学病院及び関連施設病院にて形成外科勤務。
福島県太田西の内形成外科、横浜市北部病院外科内形成外科、顕微鏡院元氣プラザ内形成外科勤務を経て、松倉クリニック 副院長就任。
2011年 自由が丘にて「あやこいとうクリニック」開業、院長就任。
2013年 「医療法人社団 Xanadu あやこいとうクリニック」開設、管理者就任。「あやこいとうクリニック」代官山に移転。
2017年 千葉大学形成外科・昭和大学形成外科及びスポーツ運動科学研究所兼任講師就任、
日本形成外科評議員、日本美容外科学会 (JSAPS) 評議員就任。
2023年 「あやこいとうクリニック」代官山にて拡張移転、現在に至る。

荒尾 直樹 先生 あらおクリニック 青葉台皮膚科・形成外科 院長

「熱をデザインする—

2.45GHz Focused MicrowaveによるFace & Body Contouring」

近年、顔面および身体のコントアリングにおいて、ダウンタイムを抑えながら皮下脂肪と皮膚の双方にアプローチする非侵襲的治療への需要が高まっている。2.45GHz マイクロ波は、組織内で誘電加熱を生じさせることで皮下組織への熱作用を得る技術であり、表層冷却を併用することで皮膚表面を保護しながら治療を行うことが可能である。

本機器は、2.45GHz マイクロ波をターゲット領域へ効率的に届けるFIM (Focused Intensive Microwave) 技術と、接触冷却機構、さらに目的深度に応じた複数のハンドピースを備える。これにより、単に熱を加えるのではなく、「どの層に、どのように熱を届けるか」という視点から治療を設計することが可能となった。

顔面と身体では、皮下脂肪の厚みや分布、皮膚の状態、求められる輪郭変化が大きく異なる。本講演では、2.45GHz マイクロ波の組織作用とFIMの特徴を整理したうえで、顔面および身体における患者選択、ターゲット層の設定、照射デザイン、安全性への配慮について症例を交えて提示する。Focused Microwaveによる「熱のデザイン」という観点から、新たな非侵襲的コントアリング治療の可能性を考察する。

2002年 昭和医科大学医学部卒業 昭和医科大学藤が丘病院形成外科入局
2006年 昭和医科大学大学院医学研究科修了
2007年 佐賀大学医学部附属病院形成外科 助教・外来医長
2008年 昭和医科大学藤が丘病院形成外科

2009年 青山ラジュボークリニック院長
2012年 あらおクリニック開院
2022年 あらおクリニック青葉台皮膚科・形成外科 移転開院